

令和4年度

「はじめての古文書」

初めて古文書を学ぶ人のための初歩的講座です。

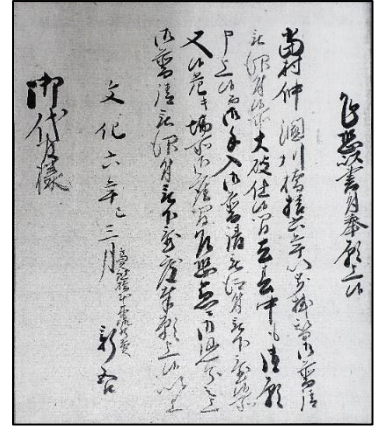
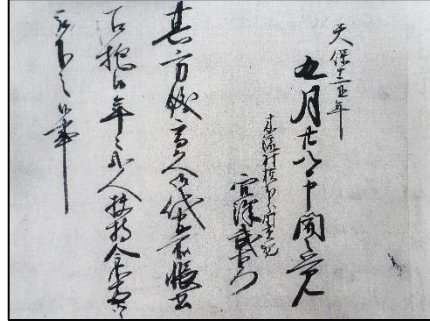
初心者でも安心！

辞典を引きながら史料を読むことで、
古文書の読み方を学びます。



- ・『くずし字解読辞典 毛筆版』
児玉幸多/編 東京堂出版
- ・『くずし字用例辞典 普及版』
児玉幸多/編 東京堂出版

●辞典を持っていなくても大丈夫！



『高久代官所帳書任命の申聞』
『乍恐以書付奉願上候湊川橋掛替普請の願』
(穴澤家文書)

穴澤家は高久組木流村(現在の会津若松市
高野町)の肝煎を勤めた家系です。
会津図書館では複写資料を所蔵しています。

◆とき 6月11日(土)、6月18日(土)、6月25日(土)

全3回 午前10時～11時30分 (會津稽古堂3階 研修室)

◆講師 酒井 恭子 先生 (法政大学史学会会員)

◆対象 高校生以上の市民

◆定員 15名程度 ※応募者多数の場合は、受講回数が少ない方を優先します。
※以前受講した方もお申し込みできます。

◆費用 無料

◆申込方法

往復ハガキで会津図書館 (〒965-0871 栄町3-50) に申し込み

※「はじめての古文書申し込み」と記入の上、郵便番号・住所・氏名・電話番号を明記

◆締切 **5月20日(金) 当日消印有効**

◆お問合せ先 会津図書館 電話 0242-22-4711